

## 患者さんへのお願い

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当院では、医薬品の供給不足等が発生した場合に、治療計画等の見直し等、適切な対応ができる体制を整備しております。

なお、状況によっては、患者さんへ投与する薬剤が変更となる可能性がございます。変更にあたって、ご不明な点やご心配なことなどがありましたら当院職員までご相談ください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

医療機関名： 独立行政法人国立病院機構 南京都病院

---

## 患者さんへのお願い

当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みなどを実施しています。

現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いています。

当院では、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分をもとにした一般名処方（一般的な名称により処方箋を発行すること※）を行う場合があります。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合であっても、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。

一般名処方について、ご不明な点などがありましたら当院職員までご相談ください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

※一般名処方とは

お薬の「商品名」ではなく、「有効成分」を処方せんに記載することです。そうすることで供給不足のお薬であっても有効成分が同じ複数のお薬が選択でき、患者様に必要なお薬が提供しやすくなります。

医療機関名： 独立行政法人国立病院機構 南京都病院

---

# 【お知らせ】お薬の費用負担について

## 特別の料金が発生する場合があります

令和6年10月から

- 後発医薬品(ジェネリック)があるお薬で、先発医薬品の処方を希望された場合、特別の料金(選定療養費)が発生することがあります。
- この取扱いは、全国の医療機関、薬局等で一律のものとなります。  
この機会に、後発医薬品の積極的なご利用をお願いいたします。

### ■ 対象品目： ✓ いわゆる長期収載品と呼ばれる、

同じ成分の後発医薬品がある先発医薬品

※後発医薬品が発売後5年以上経過、または後発医薬品置換率50%以上

### ■ 特別の料金： ✓ 先発品と後発品の価格差の4分の1(+消費税)

※たとえば1日あたり価格差200円のケースでは、1日55円、30日分だと

1,650円(税込)の自己負担額が、通常の負担額にプラスして発生します。

### ■ 対象外： ✓ 入院での処方・調剤

✓ 先発医薬品を処方・調剤する医療上の必要があると  
認められる場合(医師が判断)など。

ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。